

平成25年度事業報告

<基本方針>

本会は、県内におけるスポーツ活動を総合的に推進する団体として、二大目標である「県民スポーツの振興」と「競技力の向上」に向けて、県や市町村、関係機関・団体等との連携を図り、県民の生涯にわたるスポーツライフを推進するため諸事業を積極的に展開するとともに、県民に信頼される組織づくりに努める。

1 スポーツ振興事業

(1) 国民体育大会等派遣事業

山形県を主会場として開催された第40回東北総合体育大会、東京都下他において開催された第68回国民体育大会本大会及び栃木県日光市、山形県山形市他において開催された第69回国民体育大会冬季大会に、本県代表選手・監督・本部役員等延べ1,373名を派遣した。

(2) 競技力向上事業

本会の競技力向上計画（平成24年度～平成27年度）に基づき、各種競技力向上事業の積極的な推進に努めた。

第68回国民体育大会の天皇杯成績において、過去最低であった前回の40位から6つ順位を上げたものの、目標としている20位台への復帰を果たすことはできなかった。第69回国民体育大会冬季大会の同成績では、前回から1つ順位を下げ7位の成績を残した。

(3) スポーツ指導者育成事業

日本体育協会公認指導者の養成を積極的に進め、バスケットボール、バドミントン、アイスホッケーの3競技において指導員計64名を新たに養成した。

また、県内指導者の資質向上等を目的とした研修会（公認指導者の資格更新のための義務研修）を開催するとともに、県教育委員会や県アスレティックトレーナーの会等が主催した指導者研修事業に対して積極的な協力を行った。

併せて、競技者育成プログラム（中央競技団体作成）を活用した指導者研修に対する補助を行い、県内における一貫指導体制の整備に努めた。

(4) スポーツ科学センター管理運営事業

青森県スポーツ科学センターが提供しているフィジカル面の各種測定、フォーム撮影などによる動作分析、心理面のサポート、スポーツ障害予防などのリコンディショニングの各サービスにおいて、スポーツ科学を活用することの必要性、有効性を理解してもらうための取り組みを積極的に行い、これまで以上に効果的で効率的な管理運営と事業の推進に努めたことで、利用者数は前年度比増となった。

また、本県選手の競技力の向上をスポーツ科学的な側面から支援するため、各種競技力向上事業との連携を図りながら、県内の高等学校の運動部に対し、科学センター職員の専門的な分野での能力を活用したチームサポート事業を実施し、各チームの競技力向上に努めた。

(5) 県民体育大会開催事業

県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進と体力の向上、市町村の親善・交流を図ることを目的として、中南地域において第68回市町村対抗青森県民体育大会を開催し、6,307名の参加を得た。

また、県内6地域持ち回り制の導入3年目にあたり、より充実した大会運営に努めた。

(6) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

クラブアドバイザーを配置し、関係団体と連携を図りながら、各市町村への啓発活動を継続実施し、総合型地域スポーツクラブの創設・育成並びに創設後の円滑な運営及び発展に向け、指導・助言等を行った。

(7) 国際交流事業

スポーツによる日中交流の一層の促進を目的として、青森県テニス協会所属の小学生から成年までの混合チームを中華人民共和国天津市へ派遣し、同競技の合同練習、交流試合等を実施した。

(8) スポーツ安全協会運営受託事業

県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動における安全の確保に関する事業並びにスポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するための受託事業を実施した。

(9) 青森県体育協会表彰事業

平成25年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手及びその指導者856名を表彰した。

(10) スポーツ資料館管理運営事業

本県に縁の深い秩父宮殿下や高松宮殿下の御遺品をはじめ、国際大会等で活躍した本県選手の品々など本県スポーツの歴史を物語る貴重な資料を展示するスポーツ資料館を管理運営した。

(11) 八戸自転車競技場管理運営事業

本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、八戸自転車競技場を管理運営した。

2 青少年スポーツ育成事業

(1) 青少年スポーツ大会派遣事業

スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における団活動の活発化を図るため「全国スポーツ少年大会」、「全国スポーツ少年大会競技別交流大会」、「東北スポーツ少年大会」及び「東北ブロックスポーツ少年大会競技別交流大会」へ本県代表団員及び指導者を派遣した。

(2) 青少年スポーツ交流大会事業

スポーツ少年団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、実施競技等を通じて仲間意識と連帯を深めるとともに、団員相互の交流を通して、地域における少年団活動の活性化を目的に、関係競技団体との協力により各種競技別交流大会を開催した。

(3) 青少年スポーツ指導者育成事業

青少年スポーツ指導者の資質向上と望ましい指導体制を確立するため「認定員養成講習会」を実施し、「北海道・東北認定育成員研修会」、「スポーツ少年団指導者全国研究大会」及び「スポーツ少年団全国指導者協議会」へ本県指導者を派遣するとともに、「東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会」を本県において開催した。

また、高校生団員の資質の向上を図り、将来のスポーツ少年団指導者として育成することを目的として、「県ジュニア・リーダースクール」を実施し、併せて「シニアリーダースクール」、「北海道・東北ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会」へ本県リーダーを派遣した。

(4) 日独スポーツ交流事業

日独両国のスポーツ少年団から選抜された青少年及び指導者の相互交流を通じて、両国の友好と親善を深め、青少年スポーツの発展に寄与することを目的として、弘前市において受け入れ事業を行った。

(5) スポーツ少年団活動助成事業

市町村スポーツ少年団の組織及び指導体制の強化を目的として、市町村少年団を単位として実施される各種事業に対して助成を行った。

(6) スポーツ少年団表彰事業

当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達を行うとともに、県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者（10名）・単位団（6団）を表彰した。

3 青少年スポーツセンター管理運営事業

(1) 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業

利用者の拡大を図るため、学校を対象とした宿泊研修に施設の特色を生かした独自の活動プログラムを提供するとともに、学習合宿の場としての誘致を積極的に行った。

また、各種スポーツ大会会場及びサッカー競技、ラグビー競技及びスキー競技のスポーツ合宿としての利用拡大を図るとともに、同競技の競技力向上と普及、振興に努めたほか、ノルディック・ウオークの活動拠点施設としての活用に取り組んだ。

一方、施設整備においては、野外施設を整備し、施設利用者の利便性の向上を図るとともに、屋外の整備・環境美化に努めた。

(2) ジュニアクロスカントリースキー競技大会

スキー競技のジュニア選手の育成・強化を図ることを目的として、県内外から多数の参加者を得、スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会を岩木青少年スポーツセンターにおいて開催した。

4 ゴルフ場管理運営事業

各種コンペの開催、スタンプカードの発行など、シーズンを通じて、集客・利用促進に努め、延べ約4,200名の利用と217名・2団体の会員を得た。

また、ジュニアのプレー料金免除や年齢割引などにより、ゴルフ競技の普及と競技人口の拡大に取り組んだ。

5 青少年スポーツセンター収益事業

スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、施設の貸与、自動販売機の設置等を行い、施設利用者の利便性の向上を図った。

6 青森県スポーツ少年団創設50周年記念事業

平成26年(2014)に計画されている創設50周年記念事業に向け、実行委員会を設置し、同事業の内容等について検討を行った。

平成25年度事業一覧

1 スポーツ振興事業

事業名	開催期日	開催場所	内 容
1 国民体育大会等派遣事業			
(1)国民体育大会選手派遣・派遣費補助事業			
①第68回国民体育大会本大会	9月28日 ～10月8日	東京都下他	正式競技32競技 公開競技3競技 488名派遣・派遣費補助
②第69回国民体育大会冬季大会			
1)スケート・アイスホッケー競技会	1月28日 ～2月2日	栃木県 日光市	正式競技 2競技 87名派遣・派遣費補助
2)スキー競技会	2月21日～24日	山形県 山形市他	正式競技 1競技 73名派遣・派遣費補助
(2)第40回東北総合体育大会選手派遣 派遣費補助事業	8月23日～25日 (主会期)	山形県下他	正式競技33競技 725名派遣・派遣費補助
2 競技力向上事業			
(1)総合選手強化対策事業	4月～2月	県内外	国体正式競技団体が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同団体等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(2)中学生強化事業	4月～3月	県内外	県中学校体育連盟各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(3)高校生強化事業	4月～3月	県内外	県高等学校体育連盟各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
3 スポーツ指導者育成事業			
(1)アスリート育成システム構築事業	4月～3月	県内	関係競技団体が実施した競技者育成プログラムや一貫指導体制の導入・活用に関する指導者研修会に対して補助金を交付した。
(2)日体協公認スポーツ指導者養成事業			
①指導員養成講習会開催事業	4月～3月	県内各地	主に地域において、対象者個々人の年齢や性別にあわせた競技別の技術指導にあたる指導員を養成した。 競技別受講者数：バスケットボール競技20名 バドミントン競技18名 アイスホッケー競技26名
②青森県スポーツ指導者研修会開催事業	6月29日	県総合 社会教育 センター	日体協公認指導者の資質向上、活動促進等を図ることを目的とした指導者研修会を開催した。(参加者71名) (青森県スポーツ指導者協議会との共催事業)
③スポーツドクター養成講習会 受講者派遣事業	4月～3月	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣：5名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
④アスレティックトレーナー養成講習会 受講者派遣事業	4月～3月	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣：1名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
(3)国体選手を中心とした ドーピング防止研修会開催事業	7月17日 12月7日 1月16日	青森国際 ホテルほか	スポーツファーマシストを講師に招き、ドーピング検査の内容や治療目的使用の適用措置、うっかりドーピングに関する研修会を行った。(参加者計：103名)
4 スポーツ科学センター管理運営事業			
(1)アスリートプログラムサービス	4月～3月	県スポーツ 科学センター他	県内外のスポーツ競技者や一般県民を対象として、各種運動能力等の検査・測定とその結果に基づいた情報の提供を行った。(利用者数：実人数：6,376名)
(2)チームサポート事業	4月～3月	県内外	県内高等学校の運動部に対し、スポーツ科学の専門家を派遣し、年間を通して組織的・総合的にサポートを実施した。(対象：8チーム 派遣回数：延べ151回)
(3)運営懇談会開催事業	10月17日 3月12日	県スポーツ 科学センター	青森県スポーツ科学センターの円滑な管理・運営を図ることを目的として、同センターの運営方法や事業内容等について、関係者から意見を聴取するため懇談会を2回開催した。(出席者：1回/ジュニア選手指導者ほか、2回/県スポーツドクター・県中高体連ほか)

事業名	開催期日	開催場所	内容
5 県民体育大会開催事業			
(1) 第68回市町村対抗青森県民体育大会開催事業	8月17日～18日 (主会期)	中南地域	県民の生涯にわたるスポーツ活動を推進し、県民の体力向上と市町村の親善・交流を深めることを目的として開催した。 ＜総合順位＞ (市の部 18競技) 優勝 弘前市、準優勝 青森市、第3位 八戸市 (町村の部 17競技) 優勝 鶴田町、準優勝 板柳町、第3位 六ヶ所村
6 総合型地域スポーツクラブ事業			生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型クラブを設立・育成し、地域住民による自主的かつ主体的な総合型クラブの組織化及び定着化を推進した。
(1) クラブアドバイザーの配置	4月～3月	事務局	県内総合型クラブの組織化を啓発するため、総合型クラブの創設及び活動、事務・経理処理等の運営全般に渡る指導・助言を行うクラブアドバイザーを配置した。
(2) 創設支援クラブに対する現地ヒアリング (未育成市町村への総合型クラブ創設に向けた普及・啓発活動含む)	4月～3月	県内各地	創設支援クラブの総合型クラブ創設に向けた活動等についての現地調査及び指導・助言を行うとともに情報収集を行った。 また、総合型クラブ未育成市町村の体協及び教育委員会、スポーツ団体、地域住民等を対象に、広く総合型クラブの意義・役割について啓発を行った。
(3) 日本体育協会主催の会議・研修会への派遣	4月～3月 (随時)	東京都他	「ブロック別クラブネットワークアクション2013」、「クラブアドバイザーミーティング」などへ関係者を派遣した。
7 国際交流事業	10月31日～ 11月5日	中華人民共和国 (天津市)	日本体育協会の委託事業として、青森県の小学生から高校生成人までのテニス競技の混合チームを中国に派遣し、同競技の合同練習、交流試合等の交流を実施した。
8 スポーツ安全協会運営受託事業			
(1) スポーツ安全保険支部運営業務	通年	県内	スポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するためのスポーツ傷害団体保険契約の締結及びそれに伴う必要な業務を実施した。
(2) 安全指導・事故防止セミナー	11月2日	青森市	県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動における安全の確保に関する事業を実施した。
9 青森県体育協会表彰事業	1月18日	青森市	平成25年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手及びその指導者856名を表彰した。
10 スポーツ資料館管理運営事業	通年	スポーツ資料館	本県スポーツの関係資料を公開することによって本県スポーツの普及・振興を図った。
11 八戸自転車競技場管理運営事業	通年	八戸自転車競技場	本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、八戸自転車競技場の管理運営を行った。

2 青少年スポーツ育成事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 青少年スポーツ大会派遣事業			
(1) 第51回全国スポーツ少年大会派遣事業	7月26日～29日	大分県	指導者1名（弘前市）、団員4名〔県武道館・弘前分団柔道〕（弘前市）を派遣した。 会場：大分県マリナールチャージャーセンター・佐伯市総合体育館
(2) 全国競技別交流大会派遣事業			
① 第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	8月2日～5日	北海道	指導者4名（新城中央小）、団員14名（新城中央小）を派遣した。会場：つどいむほか
② 第36回剣道交流大会	3月28日～30日	石川県	指導者1名（大間町） 小学生団体：5名〔大間町剣道〕（大間町） 中学生個人男子：1名〔むつ北心館〕（むつ市） 中学生個人女子：1名〔十和田市剣道〕（十和田市）を派遣した。会場：いしかわ総合スポーツセンター
③ 第11回バレーボール交流大会	3月27日～30日	和歌山県	指導者3名（木崎野小）、団員12名（木崎野小）を派遣した。 会場：和歌山ビックウエーブほか
(3) 第44回東北スポーツ少年大会派遣事業	8月1日～4日	宮城県	指導者1名（東北町）、団員11名（弘前市、十和田市、東北町）を派遣した。 会場：国立花山青少年自然の家
(4) 東北ブロック競技別交流大会派遣事業			
① 第35回軟式野球交流大会 兼 東北Iブロック代表決定大会	7月13日	青森県	新城中央小（青森市）、弘前ビクトリーベースボールクラブ（弘前市）を派遣した。会場：八戸市東運動公園野球場
② 第42回サッカー交流大会	7月27日～29日	福島県	Athletic Club弘前（弘前市）、ヴァンラーレ八戸フットボールクラブ（八戸市）、十和田北園サッカー（十和田市）を派遣した。 会場：福島市十六沼公園サッカー場
③ 第33回ミニバスケットボール交歓大会	3月1日～2日	岩手県	男子：岩木ミニバスクラブ（弘前市）、白山台ドリームズ（弘前市）、十和田南（十和田市）、女子：五所川原ミニバスケット（五所川原市）、あかまつ（むつ市）、横内（青森市）を派遣した。会場：奥州市総合体育館ほか
④ 第33回柔道交流大会	11月23日～24日	福島県	小学生男子：鶴田町柔道（鶴田町）、小学生女子：三沢柔道（三沢市）、中学生男子：五心会（五所川原市）、中学生女子：鶴田町（鶴田町）を派遣した。 会場：あいづ総合体育館
2 青少年スポーツ交流大会事業			各競技会を通し、団員の連帯感を深め、スポーツ少年団活動の活性化を図るため、各種競技会を開催した。
(1) 競技会開催事業			
① 第35回陸上競技記録会	7月27日	弘前市	参加団：7団、団員：100名、指導者：50名
② 第38回軟式野球競技会	6月22日～23日	鱒ヶ沢町	参加団：16団、団員：220名、指導者：47名
③ 第38回ミニバスケットボール競技会	12月21日～22日	弘前市	参加団：31団、団員：489名、指導者：106名
④ 第25回ソフトボール競技会	7月27日～28日	むつ市	参加団：12団、団員：164名、指導者：33名
⑤ 第35回ラグビーフットボール競技会	7月7日	大鰐町 (担当：弘前市)	参加団：4団、団員：100名、指導者：30名
⑥ 第38回剣道競技会	9月22日	八戸市	参加団：17団、団員：176名、指導者：20名
⑦ 第38回柔道競技会	9月8日	平内町	参加団：12団、団員：115名、指導者：22名
⑧ 第35回スケート競技会	1月8日	八戸市	参加団：12団、団員：49名、指導者：12名
⑨ 第38回卓球競技会	1月19日	深浦町	参加団：11団、団員：82名、指導者：12名
⑩ 第11回バレーボール競技会	12月28日	青森市	参加団：12団、団員：128名、指導者：24名
⑪ 第5回スキー競技会	1月13日	弘前市	参加団：6団、団員：22名、指導者：50名
(2) 第47回県フェスティバル開催事業 (青森県スポーツ少年大会)	7月29日～31日	おいらせ町	集団活動、スポーツ活動等を通し、団員相互の親睦と個々の資質向上を図るために実施した。 参加団：4団、団員：39名、指導者：32名
3 青少年スポーツ指導者育成事業			
(1) 認定育成員研修会	10月～11月	宮城県ほか	受講者5名（再認定4名） 会場：東京エレクトロンホール宮城ほか
(2) 認定員養成講習会 兼 スポーツリーダー養成講習会	6月29日～30日	八戸市	参加者57名（認定者46名、保留認定者10名） 会場：八戸市スポーツ研修センター
	8月24日～25日	弘前市	参加者72名（認定者67名、保留認定者5名） 会場：青森県武道館
	10月19日～20日	青森市	参加者49名（認定者23名、保留認定者26名） 会場：青森市スポーツ会館

事業名		開催期日	開催場所	内容
(3) 市町村事務担当者会議		4月19日	青森市	各市町村における事務手続き等の円滑化と、指導者の資質向上を図るため実施した。(参加者65名) 会場：青森県総合社会教育センター
(4) 全国指導者協議会		6月28日～29日	東京都	県指導者協議会より運営委員長が参加した。 会場：岸記念体育会館
(5) 東北ブロック指導者研究協議会		11月14日～15日	青森県	県少年団関係者(役員、指導者、事務担当者)が参加した。 会場：青森国際ホテル
(6) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会		9月28日～29日	東京都	県リーダー会より参加希望団員がいなかったため派遣なし。 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
(7) 北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会		11月2日～4日	山形県	県リーダー会より2名、育成指導者1名が参加した。 会場：山形県金峰少年自然の家
(8) 県ジュニア・リーダーズスクール		9月14日～16日	弘前市	参加者13名(認定者11名) 会場：岩木青少年スポーツセンター
(9) 東北6県体育関係代表者会議 スポーツ少年団部会		5月16日	青森県	本部長および事務担当者が参加した。 会場：青森国際ホテル
(10) 東北ブロックスポーツ少年団連絡協議会		12月19日～20日	宮城県	本部長および事務担当者が参加した。 会場：仙台ガーデンパレス
(11) 日本スポーツ少年団 北海道・東北ブロック会議 (※北海道・東北6県の輪番制会議)		2月3日～4日	北海道	本部長および指導者協議会運営委員長、事務担当者が参加した。 会場：北海道立総合体育センター
4 国際交流事業				
(1) 第40回日独同時交流事業				
①受入 (全体受入日程：7月24日～8月9日)		7月26日～30日	弘前市	ドイツスポーツユースより、指導者1名、団員8名を受入した。[パートナー：シュレスヴィツヒ・ホルシュタイン]
5 スポーツ少年団活動助成事業				
(1) 体力テスト会助成事業		7月～2月	県内各地	登録団員の体力測定を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。(実施：4市1町)
(2) 各種研修会助成事業		4月～2月	県内各地	各種研修会を実施する市町村スポーツ少年団に対し、助成を行った。(実施：4市)
(3) 各種交流事業助成事業		7月～2月	県内各地	各種交流事業(市町村競技会、野外活動、レクリエーション等)を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。(実施：5市1町)
6 スポーツ少年団表彰事業				
(1) 県スポーツ少年団表彰		1月18日	青森市	当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達、並びに県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団・退任指導者への表彰を行った。 (県体協各賞授与式、県教育長表彰と併催)

3 青少年スポーツセンター管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業			施設の特性を活かした自然体験やスポーツ体験などの活動の場を提供し、青少年の健全育成を図るとともに、サービス向上に努めた。 利用者数：宿泊 13,243名 日帰り 14,460名 総利用者数：27,703名
(1) 施設整備事業	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	施設を良好な状態に保つための維持管理を行い、利用者に快適な環境を提供した。
(2) 屋外整備事業	5月～10月	岩木青少年 スポーツセンター	グラウンド整備を図るとともに、野外炊事の利用増に応えるため、東屋を弘前高等技術専門校の協力を得ながら整備し、利用者に快適な環境を提供した。
(3) 宿泊体験活動支援事業			
① 製作体験活動支援事業	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	昔ながらの遊具や津軽の伝統工芸の製作工程を体験し、自分で物を作るすばらしさを感じ取る場を提供した。 (利用者：2,430名)
② 野外炊事食育推進事業	5月～10月	岩木青少年 スポーツセンター	子供たちを対象とした野外炊事体験の一環として、従来の定番メニューに、十和田バラ焼きを加えるなどして野外炊事の充実を図った。
③ その他の体験活動	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ体験等に加え、特にノルディック・ウォークについては、自然観察等をしながら体験し、積極的な普及を図った。
(4) スポーツ等合宿支援事業			
① スポーツ合宿誘致	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	ラグビー合宿・クロスカントリースキー合宿を始め、各種競技の強化合宿地として誘致を図った。
② 県高等学校文化連盟及び学習合宿等誘致	10月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	県内高等学校を対象として、学習合宿の誘致を図るなど、秋以降の利用者の増加に努めた。
(5) センター自主事業			
① チャレンジ・ザ・ゲーム2013 (子どもゆめ基金助成金事業)	5月18日～19日	岩木青少年 スポーツセンター	集団生活をしながら、軽スポーツ、レクリエーション活動を通じて、スポーツに親しみ、友情と協力することの大切さを学んだ。(参加者：34名)
② 自然体験・おお牧場はみどり (子どもゆめ基金助成金事業)	10月19日～20日	岩木青少年 スポーツセンター 鱒ヶ沢町	周辺の自然や動植物の調査研究をすることで生き物の大切さや自然の素晴らしさを学んだ。(参加者：98名)
③ 遊んで学ぼう！つがるの文化 (子どもゆめ基金助成金事業)	2月8日～9日	岩木青少年 スポーツセンター	昔から郷土に伝わる遊びを老人達との異世代交流を図りながら実施し、郷土の文化を学ぶとともに、協調性や社会性を養った。(参加者：69名)
④ パークゴルフ記録会(年2回)	7月7日 10月6日	岩木青少年 スポーツセンター	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図った。 (参加者：54名)
⑤ 世界一の桜並木を歩く体験会 (みちのく・ふるさと貢献基金助成事業)	5月6日	岩木山麓 桜並木	ノルディック・ウォークの普及を図るため世界一の桜並木を歩きながら、オオヤマザクラや高照神社の絵馬等を見学し、歩く体験会を開催した。(参加者：108名)
⑥ 岩木山ご来光・朝取り嶽きみツアー	9月4日～5日	岩木山	お山参詣見学とご来光祈願を合せた登山や嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施した。(参加者：8名)
⑦ ゆっくり歩こう・第1回秋の岩木山一周 体験会の開催と「ウォーキングマップ」 作成事業 (むつ小川原地域・産業振興 プロジェクト支援事業)	9月21日～22日	岩木山 周回道路	ノルディック・ウォークの普及を図るため、岩木山周回道路約42kmを2日間かけて歩く体験会を開催した。また、そのためのマップを作成した。(参加者：207名)
⑧ ノルディック・ウォーク及び スノーウォーク普及事業	4月～3月	岩木山 南麓	児童生徒の宿泊体験学習のプログラムの一環としてノルディック・ウォークを取り入れた体験会を開催するなど普及を図った。 (スノーウォーク体験会 参加者：15名)
2 ジュニアクロスカントリースキー大会開催事業	12月26日～28日	岩木青少年 スポーツセンター	シーズン最初の大会として開催し、県内外から大勢の参加者を得、本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図った。(参加者：204名)

4 ゴルフ場管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内 容
1 ゴルフ場管理運営事業			
(1) 会員月例コンペ			会員によるコンペを開催し、ゴルフ場の有効活用を図った。 (参加料1,500円)
第1回	5月26日	県体協 ゴルフ場	参加人数23名
第2回	6月23日		参加人数29名
第3回	7月28日		参加人数29名
第4回	8月25日		参加人数29名
第5回	9月29日		参加人数23名
第6回	10月27日		参加人数25名
			合計人数159名
(2) 企業コンペ			日曜日の利用促進を図るためのコンペを開催した。 (参加料1,500円)
みちのくコカ・コーラ杯コンペ	6月9日	県体協 ゴルフ場	参加人数32名
ソイジョイ杯コンペ	7月7日		参加人数21名
ダイドードリンコ杯コンペ	8月11日		参加人数24名
三本コーヒー杯コンペ	9月8日		参加人数28名
アサヒビール杯コンペ	10月13日		参加人数16名
			合計人数121名
(3) 1人プレーの実施	オープン～クローズ	県体協 ゴルフ場	期間内利用者数711名
(4) 期間限定割引プラン	10月1日～11月3日	県体協 ゴルフ場	全てのプレーを対象に通常料金より、500円割引で実施した。 (期間内利用者数676名)
(5) 最終営業割引プラン	11月4日～クローズ	県体協 ゴルフ場	一般2,000円、会員1,500円でラウンドし放題を実施した。 (期間内利用者数107名)
(6) スタンプカードの実施	オープン～クローズ	県体協 ゴルフ場	会員に限り、通常プレーで10ポイント貯まるとラウンド無料券1枚を進呈した。 さらに毎週木曜日、各種コンペ参加者にはスタンプ2倍のサービスを実施した。
(7) 年齢割引 (60歳以上)	オープン～9月30日	県体協 ゴルフ場	60歳以上を対象とし、日中のプレーのみ、500円割引を実施。 (期間内利用者数809名)
(8) 女性同伴者割引	オープン～9月30日	県体協 ゴルフ場	女性の集客を図る為、各組女性同伴者を対象とし、日中のプレーのみ、500円割引を実施。 (期間内利用者数295名)
(9) プライベートコンペ割引	オープン～9月30日	県体協 ゴルフ場	3組10名以上のコンペ利用者は、日中のプレーのみ500円割引を実施。 (期間内利用者数1組12名)
(10) 毎週火曜日ラウンドし放題	オープン～9月30日	県体協 ゴルフ場	手押し・担ぎプレーのみとし、一般2,000円、会員1,500円でラウンドし放題を実施。 (期間内利用者数523名)
	10月1日～10月31日	県体協 ゴルフ場	同様に実施。 (期間内利用者数136名)
(11) 広報活動	5月～8月	県内	ゴルフ場の更なる利用拡大を図るべく、近隣施設及び学校等を訪問し広報・PR活動を実施した。
2 ジュニア育成事業	オープン～クローズ	県内	ジュニア層の底辺拡大を図るため、18歳未満のプレー料金を無料で実施した。(カート代別途) (期間内利用者数41名)

5 青少年スポーツセンター収益事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター収益事業	通年	岩木青少年スポーツセンター	スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、施設の貸与、自動販売機の設置等を行い、施設利用者の利便性の向上を図った。

6 青森県スポーツ少年団創設50周年記念事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 スポーツ少年団創設50周年記念事業	5月20日 9月25日 12月11日 3月5日	青森市	平成26年（2014）に開催する創設50周年記念事業の準備を目的として、同事業実行委員会を4回開催した。

7 その他

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 理事会	5月24日	青森市	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成24年度事業報告及び収支決算(案)について (2) 平成25年度収支予算の補正について (3) 平成37年に開催の第80回国民体育大会本大会の招致に関する要望について (4) 市町村対抗青森県民体育大会における「弓道競技」の実施について (5) 役・職員倫理規程の制定について (6) 加盟団体規程の一部を改正する規程及び加盟申請審査要項について (7) 臨時的任用職員管理規程の一部を改正する規程について (8) 理事及び評議員の負担金に関する規程の一部を改正する規程について (9) 役員候補者の推薦について (10) 平成25年度評議員会の開催日について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 業務報告 (2) 第40回東北総合体育大会について (3) スポーツ界における暴力行為根絶宣言について
	11月1日	青森市	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 青森県馬術連盟の補助金不正受給事案について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 評議員の解任について (2) 第68回国民体育大会の結果について
	3月20日	青森市	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成25年度収支予算の補正について (2) 平成26年度事業計画及び収支予算(案)について (3) 青森県高等学校体育連盟馬術専門部の補助金不正受給について (4) 理事会規程の一部を改正する規程について (5) 評議員選定委員会規程の一部を改正する規程について (6) 青森県スポーツ少年団設置規程の一部を改正する規程について (7) 岩木青少年スポーツセンター利用規程の一部を改正する規程について (8) ゴルフ場利用規程の一部を改正する規程について (9) 事務局組織規程の一部を改正する規程について (10) 職員給与規程の一部を改正する規程について (11) 平成26年度評議員会の開催日について (12) 事務局長の承認について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 競技団体等への補助金に係る調査結果及び再発防止策について (2) 第69回国民体育大会冬季大会の成績について (3) 第69回市町村対抗青森県民体育大会について
2 臨時理事会	6月7日	青森市	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 専務理事の選定について (2) 新理事に係る委員会の委員指名について

事業名	開催期日	開催場所	内容
3 定時評議員会	6月7日	青森市	<p>審議事項</p> <p>(1) 評議員会議長の選出について</p> <p>(2) 議事録署名人の選定について</p> <p>(3) 平成24年度事業報告及び収支決算(案)について</p> <p>(4) 平成37年に開催の第80回国民体育大会本大会の招致に関する要望について</p> <p>(5) 役・職員倫理規程の制定について</p> <p>(6) 加盟団体規程の一部を改正する規程及び加盟申請審査要項について</p> <p>(7) 理事及び評議員の負担金に関する規程の一部を改正する規程について</p> <p>(8) 評議員候補者の推薦について</p> <p>(9) 理事の辞任に伴う後任理事の選任について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 市町村対抗青森県民体育大会における「弓道競技」の実施について</p> <p>(2) 第68回市町村対抗青森県民体育大会について</p> <p>(3) 第40回東北総合体育大会について</p> <p>(4) スポーツ界における暴力行為根絶宣言について</p>
4 委員会			
(1) 総務委員会	5月13日	青森市	<p>(1) 平成24年度事業報告及び収支決算(案)について</p> <p>(2) 平成25年度収支予算の補正について</p> <p>(3) 諸規程の改正等について</p>
	9月18日	青森市	(1) 青森県馬術連盟の補助金不正受給について
	11月29日	青森市	<p>(1) 平成25年青森県体育功労者及び青森県スポーツ賞受賞候補者の推薦について</p> <p>(2) 平成25年青森県優秀スポーツ指導者賞・青森県特別優秀選手賞・青森県優秀選手賞・青森県スポーツ奨励賞の選考について</p>
	3月11日	青森市	<p>(1) 平成25年度収支予算の補正について</p> <p>(2) 平成26年度事業計画及び収支予算(案)について</p> <p>(3) 諸規程の改正について</p> <p>(4) 青森県高等学校体育連盟馬術専門部の補助金不正受給について</p>
(2) 競技力向上委員会	9月3日	青森市	<p>(1) 第40回東北総合体育大会における青森県の成績について</p> <p>(2) 平成25年度の国民体育大会の本部役員について</p> <p>(3) 平成26年度以降の競技力向上事業計画について</p> <p>(4) 平成37年に開催の第80回国民体育大会本大会の招致要望について</p>
	12月13日	青森市	<p>(1) 第68回国民体育大会における青森県の成績について</p> <p>(2) 平成25年度の競技力向上事業について</p> <p>(3) 青森県馬術連盟の補助金の不正受給について</p> <p>(4) 青森県高体連馬術専門部の補助金の不正受給について</p>
	2月27日	青森市	<p>(1) 第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー・スキー競技会における青森県の成績について</p> <p>(2) 平成26年度の競技力向上事業計画(案)について</p> <p>(3) 青森県スポーツ科学センターの運営状況について</p> <p>(4) 第41回東北総合体育大会実施要項について</p> <p>(5) 第69回国民体育大会実施要項について</p>

事業名	開催期日	開催場所	内容
(3) 県民スポーツ委員会	5月14日	青森市	(1) 第68回市町村対抗青森県民体育大会競技別実施要項(案)について (2) 第68回市町村対抗青森県民体育大会特別表彰の対象団体及び選手(案)について (3) 青森県民体育大会表彰規程の一部改正(案)について (4) 市町村対抗青森県民体育大会における「弓道競技」の実施について
	12月24日	青森市	(1) 第68回市町村対抗青森県民体育大会の概要報告について (2) 第69回市町村対抗青森県民体育大会(案)について (3) 第69回市町村対抗青森県民体育大会の各地域からの本大会出場町村枠数等(案)について (4) 組み合わせ抽選会について
(4) 岩木青少年スポーツセンター運営委員会	2月25日	弘前市	(1) 平成26年度事業計画及び収支予算(案)について (2) 岩木青少年スポーツセンター利用規程の一部を改正する規程について (3) 平成25年度利用状況及び決算見込みについて (4) 温泉給湯管の現状について
(5) ゴルフ場運営委員会	2月18日	青森市	(1) 平成25年度ゴルフ場事業報告及び収支状況について (2) ゴルフ場利用料金一部改定(案)について (3) 平成26年度ゴルフ場事業計画及び収支予算(案)について